



発行 日本共産党 寝屋川市会議員団 072-824-1181 FAX: 824-7760 No.3510

寝屋川市会議員 中林かずえ 宝町 4-33 090-3944-8385 寝屋川市会議員 松尾信次 下木田町 12-6 090-3056-9924 寝屋川市会議員 西田まさみ 石津中町 30-3 090-9713-3588 前寝屋川市会議員 太田とおる 高柳 2-49-2 080-3818-9722

国の政策から地域、市民を守る役割を果たすこと

決算総括質疑 松尾議員が指摘

「政治が変われば暮らしが変わる」 大阪のすぐれた経験に学ぶ

10月15日の市議会予算決算常任委員会(決算審査)で、日本共産党の3人の議員が総括質疑をおこないました。

松尾議員の質疑を紹介いたします。松尾議員は「市議会議員に復帰して1年半。議会でのいろんな問題とりにあげてきたが、国政の壁を強く感じる。

松尾議員は「地域経済における公共性の再生―循環型経済の確立について質問。今、地域で雇用がどこに生まれているかという、生活の場、生活に関連するところ。かつてのように大型の工場や大型のオフィスを働く人はむしろ減っ

寝屋川市の地域循環経済の確立を

ていることにふれ、市町村が中心になって、事業者といっしょに、地域で安定した雇用の確保、必要な人材の確保、地域でお金をまわす仕組みをどのようにつくるか考えるべきではないかとたどしました。

都市農業の再生への具体的な取り組みを

「このままでは食と農が危ない」「世界で最初に飢える国は日本」になりかねないと言われています。食料自給率は38%、肥料や燃料なども海外頼み、実質自給率は10%以下の試算もあります。「食料はお金を出せばいつで

も輸入できる」時代でなくなっています。国民の命と国の自立にもかかわる重大な課題となっています。農業で生活できない、後継者がいない、寝屋川市でもしまいに農業、農地がなくなるのではないか、たいへん心配

医療・福祉・介護・教育・まちづくりなど国の政策の貧困や問題点の解決が切望される」

「自治体は、国の政策から地域、市民を守るという本来の役割を果たすことが最も必要である」とし、寝屋川市としての具体的ななとりにくみをもとめました。

住民が生活できる住宅の確保

寝屋川市民の中で、「家賃が高く払えない」人が少なくありません。若い世代も家賃が払えないため、親元で暮らす人が増えています。シングル世帯もたいへんです。高齢者も年金の大半が家賃でなくなる人が多くいます。「市民が住宅の確保に困っているのに、国

大阪の黒田革新府政の

実績を紹介

再質問で松尾議員は、「自治体は国の政策からくらしを守る役割を發揮することがいちばん大事なこと」とし、1973年大阪では65歳以上の高齢者すべて医療費無料になった。国の制度がない中で、黒田一知事のもと、府が財源の8割を負担して実現した。黒田府政8年間で寝屋川市内2000戸の府営住宅、3つの府立高校をつくったことを紹介。「政治が変わればくらしが変わることを実

感じた」この経験を参考にしよう、もとめました。松尾議員は、「寝屋川市は産業振興条例がある。これを実際に役立つものにする。そのために、関係者の議論、地域経済の現状把握、具体化するための議論の場」などをとめました。



寝屋川市の地下40mを新幹線が通るってほんま？

北陸新幹線延伸 小浜—京都—大阪具体化の動き



ムダな大型公共事業やめ

暮らしを守る施策に税金を使うべき

北陸新幹線延伸（福井県敦賀—新大阪間、小浜・京都ルート）計画。政府・与党は来年度予算概算要求に金額を示さず、もりこみました。

北陸新幹線小浜・京都ルートは、全長140キロのうち8割がトンネルです。福井県小浜から京都、松井山手（京田辺市）、新大阪（京田辺市）、新大阪の3駅も地下につくられ、京都市内を深度20mから50mのトンネルが貫くこととなります。

寝屋川市でも、高宮地域から萱島地域など、八尾枚方線や第2京阪道路近くの地域の地下40mに新幹線が通る計画です。

計画にある新大阪駅付近とともに、新幹線が都市部の地下を長い距離走る例は現在まで

ありません。

京都の地下水の枯渇、有害物質を排出土、活断層への影響など諸問題が懸念されています。京都の地下水脈は何層にも重なった複雑な構造で、砂や石が多く、空洞が生まれやすい地質で、陥没事故がおこる可能性が大きいと言われています。

全体で880万m³の残土が想定されますが、30%にヒ素などの人体に有害な重金属が含まれているとの調査結果もあります。

京都府内では各地で中止や見直しをもとめる住民運動が広がっています。

寝屋川市民にとっても、他人ごとではありません。地下水への影響、地盤沈下、住宅地での陥没などが懸念さ

れます。

北陸新幹線の事業費は、現状でも最大5兆3,000億円と見込まれています。

日本は人口減少時代を迎え、毎年約80万人人口が減少すると見込まれています。ちょうど福井県の人口に匹敵します。北陸新幹線の完成予想は、仮に来年度から工事が始まって、約30年後と見込まれています。

人口が減り続ける時代に、必要のない、問題だらけの大型公共事業はきっぱり中止すべきです。

寝屋川市では、バス

路線の廃止・減便がつづいています。寝屋川市は、ねやBUSを自力で運行しています。

70歳以上の高齢者、障がい者、妊婦にバス利用券、高齢者ICカード補助、3地域では乗り合いタクシー事業を実施しています。これらの事業に対し、国も大阪府も一円の補助もしていません。

北陸新幹線の延伸、リニア新幹線建設への莫大な税金投入をやめ、住民の身近な交通を守ることに税金を使うべきです。



松尾 信次

総選挙でのお力添えに感謝します。

残念ながら日本共産党は議席を減らしました。申し訳ありません。捲土重来でがんばります。

同時に総選挙の結果は、前向きなものです。自民党、公明党を過半数割れに追い込みました。

裏金問題を一昨年、「しんぶん赤旗」で暴



「声をあげれば政治が動く」状況をつくるため、市民のみなさんとともに奮闘します